# 自然観察

| | | |
|---|---|---|
| 概　要 | | 敷地内の樹木や昆虫を観察させ、生き物が自然の中で生きるための知恵や仕組みを学ばせるとともに、自然と人とのつながりについて理解を深めさせる。また、カモフラージュなどのネイチャーゲームを取り入れることもできる。 |
| ねらいとして<br>考えられること | | ① 樹木や昆虫などの観察を通して、自然に親しむことができる。<br>② 生き物の特徴や生態、自然との関わりについて学び、自然に関する知識や理解を深めることができる。 |
| 対　象 | | 小学校低学年から |
| 人　数 | | ４０名程度 |
| 場　所 | | アスレチック広場～キャンプ場 |
| 時　間 | | 30分～１時間程度 |
| 指導員 | | 自主活動 |
| 活動時期 | | 通年 |
| 経　費 | | なし |
| 事前に準備確認するもの | | 帽子、タオル、水筒、ネイチャーゲームで使用する用具（必要に応じて持参） |
| 引率者の役割 | 活動前 | ① 所員と活動の所要時間や使用場所について確認する。<br>② 参加者にトイレを済ませるよう指示する。<br>③ 活動開始５分前までに所定の場所に整列させ、人員点呼を行う。<br>④ 活動内容や注意事項について説明する。<br>⑤ 参加者を活動場所へ移動させる。 |
| | 活動中 | ① 参加者が楽しみながら活動し、互いに協力できているかを観察する。<br>② 活動場所に応じて、スズメバチやマムシなどの危険生物に注意させる。 |
| | 活動後 | ① 所定の場所に整列させ、人員点呼を行う。<br>② 貸出用具がある場合は回収する。<br>③ 活動を振り返らせる。 |
| 安全上の留意点 | | 危険な生物との遭遇やけがを防ぐため、むやみに雑木林や草むらに立ち入らせない。 |
| その他 | |  |